

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| ア 学ぶことの意義の理解     | イ 自主的な学習態度の形成と学校図書館の利用 |
| ウ 選択教科等の適切な選択    | エ 進路適性の吟味と進路情報の活用      |
| オ 望ましい職業観・勤労観の形成 | カ 主体的な進路の選択と将来設計       |

〔生徒会活動〕

生徒会活動においては、学校の全生徒をもって組織する生徒会において、学校生活の充実や改善向上を図る活動、生徒の諸活動についての連絡調整に関する活動、学校行事への協力に関する活動、ボランティア活動などを行うこと。

○ 活動内容

- ① 学校生活の充実や改善向上を図る活動
  - ア 学校生活における規律とよき校風確立のための活動
  - イ 環境の保全や美化のための活動
  - ウ 生徒の教養や情操の向上のための活動
  - エ 好ましい人間関係を深めるための活動
  - オ 身近な問題の解決を図るための活動
- ② 生徒の諸活動についての連絡調整に関する活動
- ③ 学校行事への協力に関する活動
- ④ ボランティア活動など社会参加等に関する活動

〔学校行事〕

学校行事においては、全校又は学年を単位として、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うこと。

○ 活動内容

- ① 儀式的行事：入学式等では、意義を踏まえ国旗の掲揚・国歌の斉唱を行う。
- ② 学芸的行事：秩序ある活動と、調和のとれた指導計画の作成が必要である。
- ③ 健康安全・体育的行事：事故発生に備えて、防止策と緊急時の対策が大切である。
- ④ 旅行・集団宿泊的行事：健康安全・体育的行事や勤労生産・奉仕的行事との関連を重視すること。
- ⑤ 勤労生産・奉仕的行事：学校行事におけるボランティア活動は、生徒がボランティア精神を養い、積極的に活動に参加する意欲や態度を養う。

### 3 指導計画の作成と内容の取扱い

(1) 指導計画の作成に当たっての配慮事項

① 基本的な配慮事項

- ア 学校の創意工夫を生かすこと。
- イ 学校の実態や生徒の発達段階及び特性等を考慮すること。
- ウ 教師の適切な指導の下に生徒の自主的、実践的な活動を助長すること。
- エ 家庭や地域の人々との連携を深め、その教育力を活用すること。